



春の叙勲： 本校学校医 前田裕子先生と学校歯科医 椋代正次先生が瑞宝双光章を受章されました。両先生には昭和49年の開校以来、本校生徒の健康管理にご尽力をいただいています。

進路講演（1年生） 5月9日（月）

総合学習で、本校ジョブサポートの教員が、2年後の進路実現に向け、今から心がけることなどについて講演しました。

進路ガイダンス（3年生） 5月19日（木）

進学希望の生徒は、大学、短期大学、専門学校に分かれ、希望の学校の説明会に参加しました。就職希望の生徒は、総合説明の後マナー指導を受けました。



それぞれ進路実現に向けて、意識を高めました。

小手穂地区の清掃活動

5月7日（土）

生徒会、JRC、運動部の生徒を中心に約60名で、学校周辺および岡崎前駅周辺の清掃活動を行いました。次回は9月の予定です。



校外学習 5月2日（月）

1年生・・・和歌山マリーナシティー

2年生・・・みさき公園

3年生・・・神戸市内方面

各学年、社会勉強とともに新しいクラスメイトとの親交を深めました。

県高校総合体育大会壮行式 5月19日（木）

5月末～6月に開催される県高校総合体育大会に出場する運動部の壮行式を行いました。

出場クラブの生徒を代表して、フェンシング部 中村海斗君から力強く決意表明があり、生徒会長 勢古海人君が激励のあいさつをしました。全国高校総合体育大会への出場を期待しています。

家庭科（3年生 学校設定科目 保育・福祉実践／生活環境）実習の紹介

介護実習（保育・福祉実践）5/23(月)

養護老人ホーム大日倶楽部オラに行きました。手作りの用具でボーリング、魚釣り、輪投げ等をしたり、童謡「ふるさと」を歌うなど交流しました。

初めは話し掛け方もわからず、緊張していた生徒達も、最後は笑顔で話が出来ました。日ごろ高齢の方々とふれ合う機会の少ない生徒も多く、介護の現場で学ぶことで、介護福祉士や高齢者への理解が深まりました。



周辺の自然観察（生活環境）5/25(水)



県環境アドバイザーの松下太先生を講師として、本校東側の水路で、自然観察を行いました。

在来種の貝、エビ等に加えて、ザリガニやスクミリンゴガイ、体長30cmほどもあるアカミミガメなど、外来種も多く見つけられました。

在来種の生息状況から、本校周辺の自然環境の現状を確認するとともに、生活排水の混じる小川で、生活排水がどれくらい生き物に影響しているかについても考える機会になりました。

今後は「環境マップ」を作成して、環境に負荷の少ない生活の実践の大切さを伝えていければと考えています。

綿花の植え付け（生活環境）5/26(木)

和綿栽培からコースター作りを通して、農薬や化学肥料を使わないオーガニック栽培について学んでいきます。この日は整地と植え付けをしました。土にしっかり空気を入れるイメージで耕し、布団を優しくかぶせる様に種に土をのせました。

休日も含めて水遣り当番を決め、後は芽が出るのを待つばかりです。



7月の開花、9月の収穫、そして綿織り、コースターへの加工と学びを進める中で、綿の生産国で生じている児童労働、過酷な労働条件や作業環境等の諸問題についても理解を深めたいと考えています。